



【茨木市職員が目指す職員像】

市民目線

常に市民の目線に立ち、
市民から信頼される職員。

職員は、「全体の奉仕者」として高い倫理観と使命感を持ち、市民の声に耳を傾け、誠実かつ公正に業務を行い、市民にとって、丁寧でわかりやすい行政運営に努めることが重要です。活気あふれるまちづくりを市民といっしょに担い、市民から信頼される職員をめざします。

➤ 主体的な能力開発に取り組み

➤ 上司・同僚等周囲の職員と協力して

マネジメント力

政策形成能力や経営感覚などを備え、
目標を達成できる職員。

職員は、行政運営のプロとして、経営感覚やコスト意識を身につけ、先を見据えた持続可能なまちづくりを市民とともにめざし、支えていく必要があります。積極的に知識や技術の習得に励み、自ら目標を立て達成できる高い政策形成能力・法務能力等を身につけ、将来にわたって、いつまでも住み続けられるまちを創造できる職員をめざします。

➤ 良好なコミュニケーションを通じてチームワークを育み、

➤ とともに成長し、支えあうことができる

チャレンジ力

新たな課題への挑戦を恐れず、
自分を変革できる自律した職員。

職員には、現状に甘んじることなく、常に問題意識を持ち、課題の解決に向けて積極的に努力する姿勢が求められます。本市の魅力をさらに高めるため、新たな課題に果敢に挑戦して、仕事や自分を変革することで、より一層成長できる自律した職員をめざします。

そんな職員を求めています!!



次なる
茨木へ。

茨木には、次がある。